

「第3回社会福祉研究会」に参加しませんか？

今年度より様々な職場相談援助の現場でご活躍されています方を対象に社会福祉研究会を立ち上げ先日第2回を盛況に開催することができました。今後も日頃の支援の中で解決に悩むこと、誰かに相談したいこと、同じ相談援助職との交流の場が少なく感じていることなどについて模擬演習や事例研究を通して意見交換や現況など、交流を目的に2ヶ月に1回程開催していく予定です。興味ある方は参加してみませんか？

日 時：平成21年 9月 26日(土) 13:30 ~ 17:30

(18:00から意見交換会を予定しています。)

会 場：旭川大学情報ビジネス専門学校

(旭川市8条通7丁目 買物公園突きあたり) ※車はご遠慮ください

参加費：無 料

内 容：

①講義：『KJ法』について 旭川大学保健福祉学部 コミュニティ福祉学科 澤 伊三男 教授

②グループワーク：『KJ法』を活用し、実際に起きた事件の事例を考える。

事例：とある病院が数年間医療費を滞納し、度々トラブルを引き起こす全盲の患者を病院職員4人で公園に置き去りにしました。この実際に起きた事件を、KJ法を用いて考えてみましょう。

KJ法って？

→故 川喜田 二郎氏(文化人類学者)が、野外観察調査の際に用いた資料の収集と整理の方法を発展させたものであり福祉分野では特に新人養成を目的とした社会福祉演習で広く応用されています。

小集団(グループ)を基本として行い、グループ間成員が相互に情報が何を伝えようとしているのかを読むことにより、アイデアの発想につなげ、「分類と統合」を意識し課題に対する共通認識やチームワークの形成に期待します。特徴として自己規制や自己批判はしないこと、自由奔放に思いついたまま意見を述べ、インスピレーション(ひらめき)を大切にする発想方法の一つです。

定 員：30名程度(先着順とさせていただきます)

お申し込み先：社会福祉研究会 代表 澤 (旭川大学保健福祉学部 コミュニティ福祉学科教授)

〒079-8501 旭川市永山3条23丁目1番9号 旭川大学

※下記の様式に記入し、e-mail、郵送・FAXのいずれかの方法で9/19迄にお送りください。

旭川大学 澤 行 (FAX 0166-48-8718 E-mail sawaisao@live.asahikawa-u.ac.jp)

Tel:(携帯)090-1380-5559

社会福祉研究会 出席連絡票 (FAXはこのまま送信ください)

お名前(フリガナ)	性別	業種(特養等)
職場名・連絡先電話番号	E-mail:(出来るだけ記載をお願いします)	
希望やご意見ありましたらどうぞ		

※その後の連絡はE-mailで行います。

※今後名簿の作成を検討しておりますので個人情報掲載についての是非をお聞かせください。

名簿への掲載を 希望する ・ 希望しない (○をつけてください)

※意見交換会に 参加する ・ 参加しない (会場は当日お知らせします。参加費2500円から3000円程度)